

# 平成24年度事務事業外部評価 評価結果と対応方針

外部評価 番号	7	事業名	福祉会館管理運営事業	所管課	環境整備推進局 生活環境課
------------	---	-----	------------	-----	------------------

各委員による評価や意見等					
評価	委員数	改善したほうがよいと思う点	今後どのように取り組むべきか		
現 行 ど お り ・ 拡 充	7	-	新クリーンセンター稼働後の福祉会館を含む周辺施設の方向性について、早急に取り組む必要がある。プランを示し、住民との合意形成を急ぐべきである。		
		子ども等の利用増を図ると共に家族で利用できる「憩いの場所」となるよう工夫が必要。(イベント企画)	老朽化へのコスト節減(耐用年数15年)新センターの設置計画に伴い跡地利用計画。近隣場所＝公民館・武道館近年解体＝消防署建設・・・将来計画		
		多くの市民が利用できる仕組み検討。			
		-	新クリーンセンター建設の具体的なスケジュールが未定とのことなので、福祉会館の利用者増進を周知していく。		
		佐久市のホームページなど、webを通じて周知させた方がよい(HPで探したが見つからず)	市民の福祉事業として、一定の成果は出ていると思う。新クリーンセンター建設に伴う事業存続も含めて課題改善を進めてほしい。		
要 改 善	7	利用者を増やす必要がある。	利用者ニーズにより、利用者が求めるサービスを把握し、市全体に周知することで利用が増えるのではないか。		
		研修センターと北1区の集会場の統一(これまでの経過から住民との合意形成が必要)	この周辺は市の3施設の移転とクリーンセンターの廃止が予定されている大プロジェクトがある。その範囲内に研修センター及び北1区の集会場があり、研修センターへ一本化を。		
		-	浴場を廃止することを前提に、今後の施設のあり方を検討する。		
		周辺の市民だけの利用だけでなく、市民全体の利用が良い。	PR等で利用率向上の検討が必要である。		
		施設の知名度不十分	担当が生活環境課ということで、老人福祉等の視点がやや希薄と感じられる。高齢者福祉課地域老人「いきいきサロン」など利用できるのでは。		
		生活環境課、高齢者福祉課の連携			
		成果を高める工夫	-		
廃 止	1	-	企画立案等も含めた民間委託		
		-	新クリーンセンター建設まで継続し、その後廃止とする。		
各委員評価集計結果		現行どおり・拡充	要改善	廃止	
		7	7	1	

委員会 としての 評価結果	新クリーンセンター建設に伴う事業存続、周辺施設との関係も含め、今後の施設のあり方を検討する必要があるが、現状としては、利用者ニーズを把握し、多くの皆さんに利用していただけるようPRや企画の立案が必要である。	要改善
---------------------	---	-----

※「委員会としての評価結果」は、各委員の評価をまとめて最終的に審議した上での評価であって、「各委員評価集計結果」の最も多い評価を評価結果とするものではありません。

## 市の検討結果

評価結果を受けて現時点で考える今後の対応方針	○ 周辺の施設整備を踏まえ、福祉会館のあり方を地元も含め検討していきます。 ○ 浴場施設、研修施設の利用、集客が図られるよう市のホームページ等に掲載し、周知していきます。	改善
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新クリーンセンター建設に伴う、現クリーンセンターの解体後の跡地利用につきましては、一部事務組合を中心に検討が必要であり、クリーンセンターの余熱利用施設である福祉会館につきましても、その他周辺の施設整備を踏まえ、庁内調整を図り、地元の皆さんと十分協議しながら施設のあり方を検討していきます。</li> <li>・ 利用者が、施設の状況が分かるように、入浴料金、研修室利用料金、利用時間、休館日を、市のホームページ等に掲載します。</li> <li>・ 引き続き利用者の方にアンケート調査を行い、利用者のニーズを把握し利用しやすい施設となるよう、できることから対応していきます。</li> <li>・ いきいきサロン等のふれあいの場として利用していただけるように、社会福祉協議会、高齢者福祉課と連携を図っていきます。</li> </ul>	